

一小校区 ラジオ体操 7月・8月

今年は11か所で行われます。地域の方々もふるってご参加ください  
詳しい日時は開催場所近くの掲示板や自治会回覧をご覧ください。

開催場所

- ① 宝塚第一小学校      ⑤ 紅葉ガ丘(わくわくランド)      ⑨ 中州公園
- ② 長寿ガ丘公園      ⑥ 武庫山ふれあい公園      ⑩ 宝松公園
- ③ 月見山第二公園      ⑦ 湯本台広場      ⑪ 寿楽荘第二公園
- ④ 月見山第五公園      ⑧ 武庫山二丁目公園(ヴィオレット下)



夏休みふれあい工作教室

日時：8月25日(木)10~12時、13時~15時  
会場：宝塚市国際文化センター(サンピオラ3F)



牛乳パックなどを使ったエコ工作が中心です。  
楽しく創って遊びましょう!

一小宝梅ハウス

利用時間帯	A 9時~12時	利用時間帯はご相談に応じます
	B 13時~16時	
	C 17時~20時	
集会室料金	1階 500円 (8名~10名)	月により冷暖房費を100円 上乗せさせていただきます
	2階 1,000円 (24名~40名)	

\*印刷、コピー、ラミネート(有料)もご利用ください  
\*月曜日~土曜日 10時~12時まで担当者が在室  
\*詳細は電話にてお問い合わせください  
電話&ファックス：0797-57-9060



「第6回広場円卓会議」



日時：8月6日(土) 13時~  
場所：宝塚第一小学校視聴覚室  
議題：「子育てと高齢者の支援を同時に考える」

内容：子どもは社会全体で育てるもの、介護は誰かに押し付けるのではなく、地域で見守るものです。民生児童委員、子育て・介護施設運営者、社会福祉協議会、NPOなど関係者にお集まりいただき、未来の一小校区を本音で語り合ひましょう。

「つながるマップ」の訂正

先日、発行した「つながるマップ」で誤植がありました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしました。マップの修正をお願いします。

- ・宝塚武庫山保育所→宝塚武庫山幼稚園      ・宝塚聖典→宝塚聖天
- ・甲子園大学住所 紅葉ガ丘10-11→紅葉ガ丘10-1
- ・子育てふれあい広場・子育てサロンこあら→休日の記載を削除
- ・20番のマンションのプロットもれ

編集後記

梅雨に入り六甲山の山並みが雲に隠れる日もある今日この頃です。

広報委員も大幅に入れ替わり「見て楽しくつい読んでしまう」広報紙づくりを目指しています。会う人ごとに感想をお聞きしたいものです。(広報委員長 富樫 記)



みんないっしょ  
宝塚第一小学校区まちづくり協議会

VOL.32

2016年7月1日 発行  
編集・発行 広報委員会  
連絡先 一小宝梅ハウス  
0797-57-9060

今年も盛大に開催！テーマ：つながる

第11回 みんないっしょ(一小)夏まつり  
2016.7.16.(土) 16:30~第一小学校運動場



大人も子どももお楽しみいっぱい！みんな来てね！



宝塚第一小学校区まちづくり協議会

会長 塩川 恵造

「共創の精神で住み続けたい  
まちをつくるため  
一小校区らしいブランド  
＝価値を作ろう」

住民にまち協は必要とされ、知られ、定着していますか？の問いに「なっていません」が現在の答えです。それは人々の心をつかむ志が伝わっていないからです。その志の1つが昨年からのスタートした広場円卓会議です。

これからの10年を考えると「子どもや高齢者を安心して預けられる場」の整備が急務です。

さまざまな課題に取り組んでいる団体とコラボし共創の精神で一小校区らしい「ブランド」を作り、まちの価値を高めて行きましょう。



常任評議会

議長 上西 嘉朗

「まち協と自治会が共に  
まちづくりを」

第5次宝塚市総合計画後期基本計画によると、JR・阪急宝塚駅から宝塚南口駅、逆瀬川駅から市役所を含む武庫川周辺を市内外から多様な人々が集う「都市核」と位置づけるとあり、このうちJR・阪急宝塚駅から宝塚南口駅周辺エリアは全市民や来訪者のために必要な都市機能の集積を促進すると言っています。

まさにこの地域こそ宝塚第一小学校区の中心部であり、私たちの自治会が中核となってまちづくり協議会と共に地域のまちづくりに真剣に取り組んでいきましょう。

収 支 報 告

平成27年度決算と平成28年度予算

(単位:円)

項目	27年度決算	28年度予算
前年度繰越金	2,209,089	2,433,082
収入		
宝塚市補助金(県含む)	938,000	818,000
社会福祉協議会助成金	365,000	426,000
一般収入(協賛金他)	1,370,957	1,230,000
合計	2,673,957	2,474,300

(単位:円)

項目	27年度決算	28年度予算
支出		
本部	206,636	160,000
広報委員会	96,950	220,000
環境部会	128,730	130,000
安全部会	77,818	80,000
福祉部会	447,685	450,000
子育て部会	112,777	100,000
地域交流部会	95,780	120,000
実行委員会行事	920,356	706,000
常任評議会	15,800	30,000
一小宝梅ハウス運営費他	347,432	530,000
市補助金返金(前年度分)	0	0
社協返金(前年度分)	0	0
合計	2,449,964	2,526,000
次年度繰越金	2,433,082	2,381,382

「地域の安全・安心を守る！」

毎年恒例の「校区合同防災訓練」では日頃の備えと身を守る技術を考えることで、地域の防災力を高めています。

小学生は自転車教室(3年生)、児童防災訓練(4年生)を通して「自分の身は自分で守る」ことを学ぶ機会になっています。

また子ども見守りプロジェクトも継続します。地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(安全部会長 大槻 恵子)

「お花と対話し、ゴミを知ろう！」

活動テーマは花と緑のキャンペーンです。校区内の指定花壇グループと交流し、寄せ植え講習会を開催します。

ゴミ処理の現状把握については宝塚市クリーンセンターと連携して行います。

宝塚市は10年計画で新ゴミ処理施設の建設を計画しています。この機会にゴミ処理の現状を知り、地域に役立つ情報を発信していきます。

(環境部会長 中谷 修)

「コンビニの数ほどサロンを！」

高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるようにと、「しゃべる、笑う、食べる」の3つが揃った「ふれあいサロン」は地域の居場所であり、介護予防にも繋がります。社協、地域包括支援センターなどと連携し、サロン開設のお手伝いができると思っています。又、継続して「地域福祉ネットワーク会議」「夏休み世代間ふれあい工作教室」「サロン交流会」に取り組んでいきます。(福祉部会長 森園 かおる)

「顔が見えるまちづくりを！」

6月実施の「校区を歩こう」からスタートし、12月は「地域クリスマス演奏会」を開催予定です。デジタル化社会が進み、顔を見て会話が少なくなっている現在、何となく人間関係が希薄になってきています。イベントを通じて交流しながら「顔が見えるまちづくりを」実現するべく活動しています。

部員募集中、イベントの好きな方、大歓迎です。

(地域交流部会長 久保 明子)

「子どもの縁(えん)を育もう！」

本年10月に2回目の「西宮きらきら母交響楽団コンサート」を予定しています。

毎年継続している活動として未就園児を持つ親の育児支援：「子育てふれあい広場」(毎月第一金曜日)就園前の親子を対象とした子育てサークル：「こあら」(毎月第3木曜日)と「一小っ子遊ぼう会」の支援(年間40回以上)を行っております。

(子育て部会長 八野 京則)

「憩いと交流の充実を！」

地域住民の交流の場として利用しやすく親しまれる集会所にすると共に、サークル、サロン活動の企画や立案の支援をします。

また、花壇を「花いっぱい」にして利用者や地域住民の「憩いの場」にします。

以上の方針の実現のため、限られた人数のスタッフで日々頑張っております。

ボランティア応援大歓迎です。

(一小宝梅ハウス館長 吉田 稔)



写真：総会出席者

